

## 生分解性の高い絶縁油を採用した環境調和型アモルファス変圧器を発売

株式会社日立産機システム(取締役社長:椎木清彦/以下、日立産機)は、株式会社ジャパンエナジー(社長:松下功夫/以下、Jエナジー)が開発した環境対応型の生分解性絶縁油「JOMO バイオエタス」を採用することにより、このたび、環境負荷を低減する環境調和型アモルファス変圧器を開発し発売いたします。

絶縁油は、主に変圧器などの電力機器に使用される液状の電気絶縁材料で、最近では地球環境問題の関心の高まりとともに、生分解性などの環境性能が求められるようになってきております。

しかしながら、従来の鉱物油系絶縁油は、生分解性がほとんど無く、消防法上危険物の扱いとなります。

こうした中、Jエナジーは優れた生分解性や難燃性を有した、引火点が高く消防法上非危険物に分類される生分解性絶縁油「JOMO バイオエタス」を開発しました。

### <JOMO バイオエタスの特長>

1. 優れた生分解性を有する  
ポリオールエステル系合成油を基油としており、自然界の微生物によって分解されるため環境負荷が低い。
2. 難燃性を有する  
燃焼点(継続燃焼温度)が 300 以上で難燃性を有しており、且つ引火点が 250 以上で消防法上非危険物に該当する。
3. 安定性に優れている  
不飽和成分、不純物等が少ないことから耐熱性、酸化安定性に優れている。また、絶縁耐力が高く鉱物油系絶縁油と同等の絶縁性も備えている。

日立産機は、この「JOMO バイオエタス」をアモルファス変圧器に採用することで、電氣的性能ならびに本変圧器の特長である省エネルギー効果を下げることなく高い環境負荷の低減を実現いたしました。

さらに絶縁油が漏洩した場合の環境(土壌)汚染防止、難燃性による防災型変圧器としても期待されます。

以上

### 照会先

株式会社日立産機システム 事業統括本部受配電・環境システム事業部 [担当:林]  
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地AKSビル  
TEL (03)4345-6564

株式会社ジャパンエナジー 潤滑油部[担当:小川]  
〒105-8407 東京都港区虎ノ門2-10-1  
TEL (03)5573-6523

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---